

■ I.B.MUSEUM SaaSの主な機能

スタートアップとメンテナンス

分類設定機能	新規分類設定機能/分類コピー機能
項目設定機能	項目レイアウト機能/項目ラベル設定機能/項目サイズ設定機能/項目入力方式設定機能/初期値設定機能/入力制約設定機能/入力アシスト設定機能/秘匿項目設定機能/入力メモ編集機能/リンク情報
項目編集機能	詳細画面タブ設定機能/資料の履歴・関連情報の設定機能
入力画面レイアウト機能	検索項目プルダウン設定機能/並び替え項目プルダウン設定機能/一覧表示項目プルダウン設定機能/エクセル出力項目プルダウン設定機能/テキスト出力項目プルダウン設定機能
異体字・旧字/類義語辞書登録機能	

ユーザー管理機能	ユーザー一覧表示機能/ユーザ詳細表示機能
一括登録機能	一括登録テンプレート出力機能/一括登録実行機能/一括登録 実行状況表示(仮登録)機能/仮登録画面でのデータ修正機能/一括登録 過去実行履歴確認機能
一括更新	一括更新テンプレート出力機能/一括登録実行機能/一括登録 実行状況表示機能/仮登録画面でのデータ修正機能/一括登録 過去実行履歴確認機能

インターネット公開画面編	
インターネット公開操作	公開データ転送機能/公開の停止、開始機能/公開状態の確認機能
公開画面設定	基本設定機能/公開デザイン選択機能/検索画面設定機能/一覧画面設定機能/詳細画面設定機能
公開資料の確認	
外部配信機能	データベース公開機能(検索トップ>一覧>詳細) スマートフォン・アプリ公開機能 異体字・旧字/類義語検索機能 YouTube動画公開機能 3Dオブジェクト公開機能 人物(作家)一覧公開機能 館内限定公開対応IPアドレス制限機能

検索機能

検索機能	
多様な検索	分類検索/フリーワード検索/詳細キーワード検索
検索条件の取扱	検索条件設定/検索結果表示指定/検索条件保存/検索条件呼び出し/異体字・旧字/類義語検索

動作環境

クライアント環境	
OS	Microsoft Windows Vista/7/8/8.1/10 MacOS X ※ネットワークの構成によりエディションに指定があります。 iOS6以上(iPad2/iPad(第3世代)) ※iPadでは、一部お使いいただけない機能があります。 Android 5.0以上
CPU	1.0GHz以上(2.0GHz以上を推奨)
ブラウザ	Windows: Internet Explorer 8/9/10/11, Google Chrome, FireFox Mac: Safari, FireFox
ディスプレイ(画面解像度)	SXGA(1280×1024ピクセル)以上を推奨※画面解像度が推奨基準を満たしていないと、表示がずれる場合があります。
推奨回線	ブロードバンド回線(xDSL, FTTH, 専用回線など)
その他	Microsoft Excel® は米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

導入費用 月額3万円(税別)

検索結果利用機能

検索結果利用機能	
表示形式の切り替え	文字一覧表示/文字画像一覧表示/画像一覧表示
表示項目の設定	
検索結果一覧の扱い	並び替え/抽出/除外/クリップリスト/結果リストの呼び出し/テキスト出力(出力条件保存、出力条件呼び出し)/Excel出力(出力条件保存、出力条件呼び出し)/ページ印刷/表示項目設定/再検索(絞り込み検索、追加検索、除外検索)/画像一括ダウンロード/関連資料相互リンク

詳細情報表示

詳細情報表示	
詳細情報の表示	
情報のレイアウト	属性的情報のタブ区分/付属的情報のタブ区分/参照表示
画像情報の表示	画像詳細情報の表示(画像の拡大表示)
履歴情報の表示	履歴情報一覧の出力/履歴情報一覧のテキスト出力(出力条件保存、出力条件呼び出し)
履歴情報一覧のExcel出力	出力条件保存/出力条件呼び出し
履歴情報一覧の表示項目設定	
履歴情報の詳細表示	

詳細情報登録

詳細情報登録	
文字情報登録	入力アシスト(入力アシスト編集)/作者情報(作者情報検索登録)/カレンダー入力/受入先情報(受入先情報検索登録)/コピー作成
画像情報登録	サムネイル画像生成/キャプション登録/クレジット登録/先頭表示/ソート番号設定/公開設定/YouTube動画登録/3Dオブジェクトデータ登録/電子透かし自動埋め込み履歴情報自動生成/移動履歴自動生成
履歴情報登録	
詳細情報印刷	
詳細情報削除	

業務情報登録

業務情報登録	
資料利用(展示貸出)	入力アシスト(入力アシスト編集)/カレンダー入力
受入・借受・収集情報登録	利用先情報(利用先情報検索登録)/コピー作成
利用対象となる資料の登録	1件ずつの登録/リストごとに登録/検索して登録
対象資料の入庫ステータス管理	一括変更/個別変更
対象資料の利用期間	一括変更/個別変更
重複利用のチェック	
資料利用対象資料の画像一括ダウンロード	

自館仕様にアレンジできる
月々3万円の博物館クラウド。

www.waseda.co.jp



I.B.MUSEUM SaaS



早稲田システム開発株式会社

〒169-0075
東京都新宿区高田馬場4-40-17 Foresight高田馬場 4階
TEL.03-6457-8585 FAX.03-6279-3333

お問い合わせはフリーダイヤルへ

0120-149-223

受付時間/平日9:30~18:00

博物館クラウド

www.waseda.co.jp

インターネット接続環境があれば、どこからでもアクセス可能。
Webやスマホアプリを駆使した配信も簡単にできます。



300を超える機能がすぐ使える 待望の「博物館クラウド」。

資料管理だけでなく、業務管理やインターネットでの情報公開まで、すべての機能を月額わずか3万円で提供。

I.B.MUSEUM SaaSは、全国で300以上の博物館への導入実績を持つ「業界標準」I.B.MUSEUMのクラウド版です。

「システムに仕事を合わせる」という従来のクラウドの弱点を、20年間にわたり積み上げたノウハウで一気に解決。

多機能な上、初心者の方も使いやすく、しかも自館で仕様をアレンジできるので、館内の業務体系が変わっても

そのままお使いいただけます。

始める

館内の業務体系が変わっても、そのまま使用。

分類・項目を自由にアレンジできるセットアップ機能

データ項目は、資料分野ごとに用意されたテンプレート(ひな形)を、マウスひとつで編集するだけ。管理途中で増減もできるので、いつも館の業務に即応します。

貯める

データ管理が初めての方も迷うことなく、しかもできるだけひとつの画面で仕事が完結できるように。

マウスを合わせるだけで表示される「使い方説明」のミニ画面は、内容を自分で編集可能。注意や連絡事項のメモにも使えます。そのほか、面倒な郵便番号や日付も多彩な入力支援機能でラクラク。Microsoft Excelからの一括登録も、エラー検知機能付きでラクラクです。

どれだけデータが増えても料金は一定。
多彩なデータに対応できます。

登録データには、総容量の制限はありません。何十万件登録しても、画像を何万枚登録しても、利用料は一定。予算を気にせず安心してお使いいただけます。YouTube動画や3Dオブジェクトデータ、異体字・旧字/類義語辞書など、登録機能も多彩。量・質ともに充実したデータベースを構築できます。

使う

リストづくりやデータ検索など、
一度行った仕事はシステムに覚え込ませましょう。

検索結果のリストをそのまま保存し、いつでも取り出すことができます。Microsoft Excelのリストを出力する際も、出力する内容を条件としてそのまま保存。複雑な検索条件も、ブックマークのように登録しておけるので、同じ条件入力作業を繰り返すこともありません。

貸出、展示、収集、借受、名簿作成・・・。
資料データだけでなく、業務データ管理にも大活躍。

新しく資料を受け入れたり、他館と貸し借りしたりする際、資料情報とともに関係する機関や人物のデータまで管理できます。しかも、業務内容の情報はそのまま蓄積されるので、無理に登録しなくても仕事をしているうちに自然とデータが充実するよう設計しました。

ひとつの情報を、関連するほかの情報へ自動転記。
単純な事務作業は、システム本体にお任せください。

展示や貸出業務で資料リストを作ると、資料カードの中にも自動的に出品履歴情報を作成。貸出・借受先の担当者や資料制作者データの inputs は、人物情報から呼び出すだけ。一度行った仕事のデータが、別の仕事に反映されるので、時間短縮やミスの撲滅に役立ちます。

守る

データは、国内屈指の堅牢なセンターに保管。
外部の脆弱性検査で、最新の脅威にも対応。

データセンターは富士通グループが運営する「ニフティクラウド」が担当。最新鋭の設備と国内最高水準の高いセキュリティを誇ります。登録されたデータは、遠隔地に毎日バックアップを転送し、厳重に保管。また、外部の専門企業による脆弱性検査を随時実施し、万全を期した体制で大切なデータを守ります。

発信する

ネットや館内端末で、自慢の資料を公開しましょう。
公開専用ページも、音声ガイドのアプリも。

検索機能付きの情報公開機能を組み込みました。しかも、公開環境は2通り持つことができるので、たとえば「ホームページでは資料詳細情報を公開しないが、来館者モニターでは検索できるようにしたい」という使い方もOK。音声ガイドアプリへのデータ公開機能もご用意しています。

登録データを、マウスひとつでそのまま原稿に。
公開用の原稿執筆さえ必要ありません。

ホームページで公開したい情報を予め決めておけば、あとは対象とする資料を選ぶだけ。日々ご使用している資料管理情報の一部が、そのまま発信原稿となる特別な機能を装備。外部への情報公開はしたいけれど、作業には時間が取れない...という多忙な館にも最適です。

